

令和4年度 各務原市立尾崎小学校 学校経営の全体構想

岐阜県の方針 第3次教育ビジョン

学校課題

- 一人一人に確かな学力の定着
- 思いやりの心の醸成と学級経営を基盤とした温かい人間関係の構築
- 自己肯定感・自尊感情の高揚
- 開かれた学校づくり

学校の教育目標
 「豊かな心で力いっぱいやりぬく尾崎の子」
 ～地域社会の一員として誇りをもって生きる～

ふるさとに誇りを持ち、「清流の国」を担う子どもたちの育成
 「地域社会人」 自立力 共生力 自己実現

各務原市学校教育の方針

誇り・やさしさ・活力のある児童生徒
 ～一人一人が学ぶ喜びを実感～
 ◇たくましく生き抜く力の育成
 ◇安心して学べる教育環境の提供

児童会スローガン

柱：掃除・仲間と学び合う授業

めざす児童像 自分で考えて行動する子（たくましさ） 自立
 他者を理解し、他者と協力し合える子（やさしさ） 共生
 自分から一歩踏み出し、仲間とともに取り組んで
 「やってよかった」を味わう子
 めざす学校像 笑顔と活力あふれる尾崎小

■育む資質・能力 ①課題発見・解決力 ②伝える・表現する力 ③情報活用能力 ④協働する力 ⑤自己理解力
 ■それを支える態度 進んで取り組む 考えをよく聞く つまづいても切り替える 今の状況に合わせる
 あきらめずにやり抜く 目標を立てて計画を進める 自分を見つめる

指導の重点

自ら学び考える子

- ◎主体的に取り組み、仲間と学び合って、自信につなげる授業づくり
- ・学習規律・学習姿勢の徹底
- ・働かせたい見方・考え方の明確化とゴール・見通しの共有
- ・表現（話す・書く）力向上のための手立ての工夫
- ・意図と必然のある効果的な学び合いの工夫
- ・自らの学びを振り返り、意味づけする評価活動
- ・自分で考えて取り組む自主学習の充実
- ICT 機器の効果的な活用と情報教育の充実
- 特別支援教育の充実
- ・授業のUD化 ・相談機能の充実
- 教科の専門性を生かした指導（高学年を中心に）

仲間や人を思いやる子

- ◎一人一人が活躍できる学級・学校づくり
- ・児童会活動・係活動の活性化
- 創造的な活動の推進 リーダー育成の充実
- ・互いの思いを理解して、高め合う仲間づくり
- 自分たちで生活を高めるための話し合い活動の充実
- 自身や仲間の変容を実感させる振り返りの工夫
- ・自他の尊重をめざすよさ見つけ 意味と値うち指導
- 心の教育・人権教育の充実
- ・道徳の授業の充実 ・ボランティア活動の充実
- ・「なかよし宣言」を柱とした人権教育の充実
- キャリア教育の着実な実施
- ・各教科、領域での実践
- ・キャリアパスポートの効果的な活用

体と心をきたえる子

- ◎体力の向上
- ・体育の授業の工夫改善
- 重点体力の明確化と実践
- ・外遊びの工夫
- ◎家庭と連携した健康教育の充実
- ・早寝早起き朝ごはん等家庭生活の改善
- ・むし歯予防啓発 ・治癒率の向上
- 黙々と取り組む掃除
- 自分の命は自分で守る
- ・登下校指導の徹底
- ・命を守る訓練の充実

最後までやりぬく子

家庭・地域との連携強化

- 授業参観や学校行事等積極的な学校公開と、積極的な情報発信
- ◎桜中校区コミュニティスクール「さくら学園」を核とした地域との協働
- ・地域人材との協働と地域資源の活用
- ・9年間の育ちを見据えた小小連携、小中連携
- 隣接する幼稚園、保育所等との積極的な交流・連携

愛情と信頼のあふれる教師

- 児童に軸足を置き、役割と組織で力を最大限に発揮する『チームおざき』
- ・児童理解・規範意識の徹底＝受容と毅然を大切にした指導
- ・児童・保護者の声に丁寧に耳を傾けながら、指導方法の工夫・改善に努める態度
- ・危機管理意識の向上(管理職等への迅速な報連相)
- 笑顔・元気・温かさ